



# 学校だより

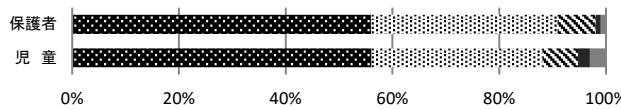
令和8年1月27日  
福生市立福生小学校  
校長：浅倉 宏之  
住所：福生市牛浜162  
電話：551-0249

## 学校評価アンケートの結果について

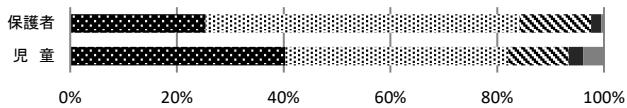
2学期に保護者の皆様に御協力を願いました「学校評価アンケート」の結果がまとまりました。今回の回収率は55%でした。保護者の皆様よりいただいた貴重な御意見を、よりよい学校づくりに生かしていきたいと思います。

■ そう思う ■ だいたい  
そう思う ■ あまり  
思わない ■ 思わない  
■ わからない

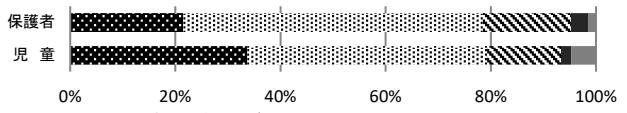
1. お子さんは、学校生活を楽しんでいると思う。



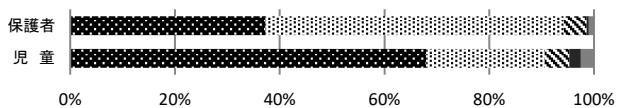
2. お子さんは、あいさつがしっかりできる子であると思う。



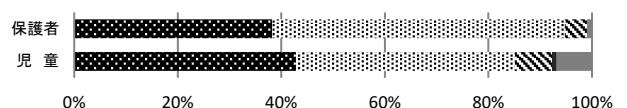
3. お子さんは、温かい言葉、正しい言葉づかいができると思う。



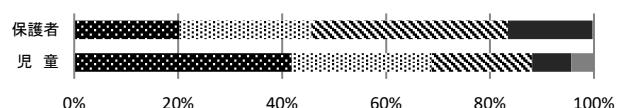
4. お子さんは、友達と仲良く過ごせていると思う。



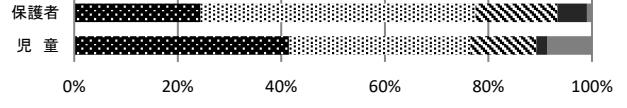
5. お子さんは、思いやりの気持ちが育っていると思う。



6. お子さんは、読書の習慣が身に付いていると思う。



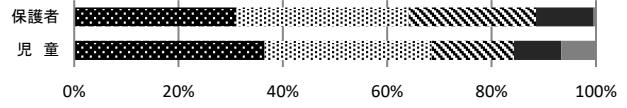
7. お子さんは、基礎的・基本的な学力が身に付いていると思う。



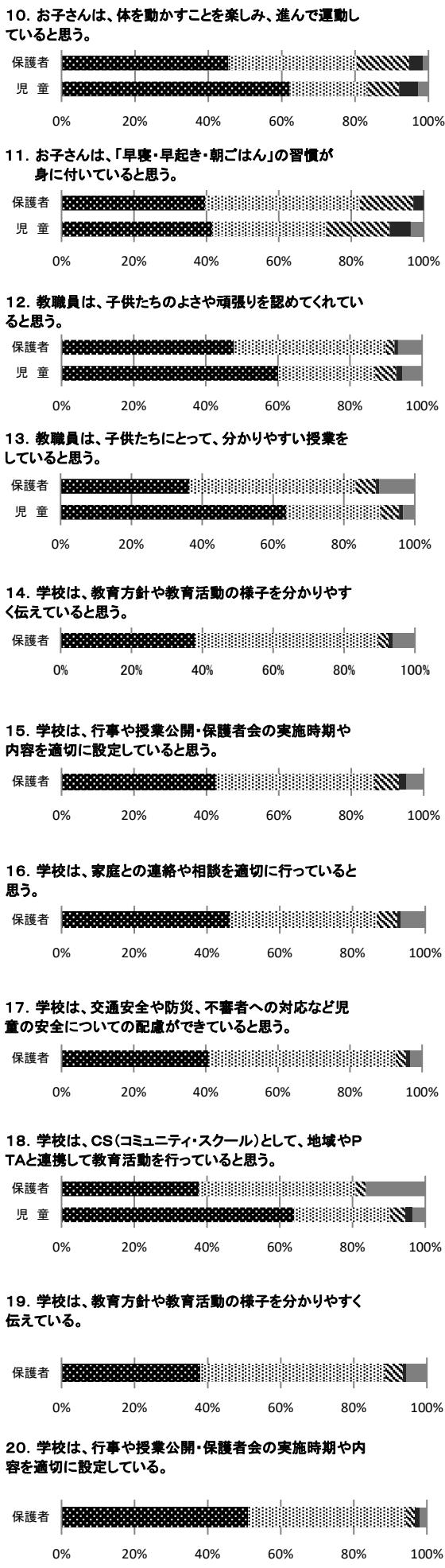
8. お子さんは、難しい学習や課題に出会ったとき、根気強く最後まで取り組むことができていると思う。



9. お子さんは、毎日家庭学習に取り組んでいると思う。



項目	集計結果に対する学校の見解
1	保護者・児童ともに肯定的な回答が多く、子供たちが安心して学校生活を送っている様子がうかがえます。友達と関わりながら主体的に活動し、自分の居場所を感じられていることは大きな成果です。今後も一人一人のよさを大切にし、安心して学べる学校づくりを進めていきます。
2	日常的な声掛けや取組を通して、あいさつを大切にしようとする意識が育ってきています。あいさつは人と関わる力や社会性の基礎となる行動です。場面に応じて進んで行動できるよう、継続した指導を行っていきます。
3	一定の成果は見られます、さらに高めていきたい項目です。友達との対話や日常の関わりを通して、相手の気持ちを考えた言葉づかいができるよう支援を続けています。思いやりの心や人権意識の育成を大切にします。
4	友達と協力しながら学校生活を送っている姿が多く見られます。話合いや協働的な活動を通して、互いを認め合う関係が育っています。今後も対話を大切にし、安心して過ごせる人間関係づくりを進めていきます。
5	思いやりをもって行動する姿が多く見られ、心の成長を感じられます。助け合いや気遣いの経験が自己肯定感の向上につながっています。良い行動を認め、心豊かな子供の育成を大切にしています。
6	読書の習慣については課題が見られます。読書は語彙力や表現力を高め、学びを深める基盤となります。朝読書や読み聞かせの取組、年間貸出目標20000冊を継続し、家庭と連携しながら読書に親しむ環境づくりを進めています。
7	一定の評価は得られていますが、さらなる定着が求められています。授業では分かる喜びや達成感を大切にしながら、基礎的・基本的な内容を丁寧に積み重ねています。一人一人の学びに応じた支援を続けていきます。
8	学習に前向きに取り組む姿は見られます、粘り強くやり抜く力には課題があります。学習の見通しをもたせ、振り返りを通して達成感を味わえるようにし、困難にも挑戦する力を育てていきます。
9	家庭学習の定着には引き続き課題があります。学びに向かう姿勢を育てるため、学年に応じた目安を示し、無理なく続けられる工夫を行っています。家庭と協力しながら学習習慣の形成を進めています。



項目	集計結果に対する学校の見解
10	体を動かすことを探しむ姿が多く見られます。体育の学習や日常の運動を通して、進んで体を動かし、健康な生活を送ろうとする意識が育っています。運動の楽しさを大切にした取組を続けていきます。
11	一定の成果は見られますが、家庭による差もあります。基本的な生活習慣は心身の健やかな成長に欠かせません。学校でも繰り返し声掛けを行い、家庭と連携しながら定着を図っていきます。
12	教職員が子供一人一人のよさや頑張りを大切にしていることが伝わっています。「褒める・認める・励ます」関わりを通して、自己肯定感を高め、意欲的に学ぶ姿を支えていきます。
13	授業が分かりやすいと感じている児童が多く見られます。話合いやICTの活用を通して、考えを深める学習が進められています。学ぶ楽しさを実感できる授業づくりを今後も大切にしていきます。
14	学校の様子や取組が伝わっているという評価が多く見られます。学校だよりやHP、連絡ツール(tetoru)を活用し、子供たちの成長や学びの様子が分かる情報発信を今後も工夫して行っていきます。
15	行事や授業公開の時期や内容について高い評価が得られています。子供たちの学びや成長の姿が伝わるよう、教育的な意義を大切にしながら実施内容を検討していきます。
16	家庭との連絡や相談について、肯定的な評価が見られます。早めの連絡と丁寧な説明を心掛け、一人一人の状況に応じた対応を行い、信頼関係を大切にしていきます。
17	安全への取組について非常に高い評価が得られています。防災・防犯指導や日常の安全指導を通して、自分の命を守る力を育てています。安心・安全な学校づくりを今後も進めていきます。
18	地域やPTAとの連携が、子供たちの学びや体験を支えています。多様な人と関わる機会を通して、協働する力や社会性が育っています。地域と共に歩む学校づくりを大切にしていきます。
19	学校の教育活動に対して、概ね肯定的な評価が見られます。子供たちが安心して学び、成長できる環境づくりを進めてきた成果と受け止めています。今後も保護者や地域との信頼関係を大切にします。
20	学校全体の取組について、多くの理解と協力が得られています。子供たちの学びや育ちを中心に据え、組織的に教育活動を進めてきたことが評価につながっています。今後もより良い学校づくりを進めていきます。

ご協力ありがとうございました。